

山行報告書

作成:2010年7月15日
愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	矢原川「中俣」[鈴鹿山系]	目的[方法]	沢登りを楽しむ。
期間	2010年7月10日(土)	形態	日帰り
参加人数	5人		

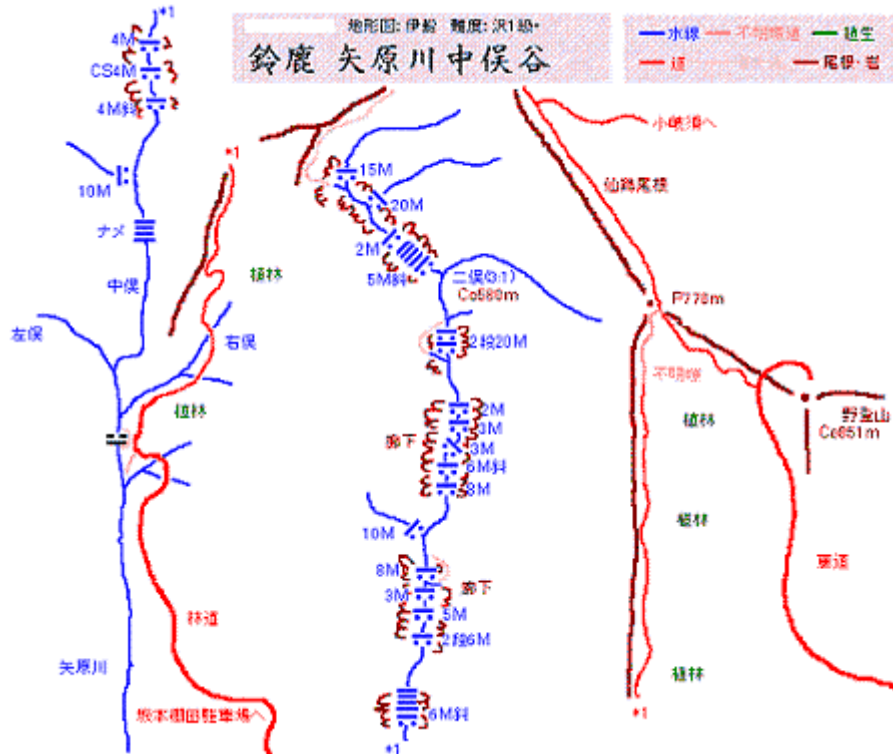
行動記録:

◇7/10(土) 曇り

岡崎市民病 PKG (5:00 5:20)=岡崎IC(5:40)=[「伊勢湾岸」東名阪・鈴鹿IC(6:40)=坂本棚田駐車場(7:20)
-林道脇(7:25 7:40)-中俣分岐(8:30)- 4M滝(9:20)- 枝谷分岐450M(9:40)-8M滝(10:40)-2段25M滝
(11:20)-二俣分岐(12:20)-15m滝 遡行終了(14:10)- 仙鷲尾根 下山準備(15:10 15:40)- 仙鷲乗越
(16:00)-坂本への分岐(16:30)-坂本棚田駐車場(17:50) = 温泉[希望荘](19:30 21:00) =道の駅[菰野]TS
(21:40) 宴会 就寝(23:30)

◇7/11(日) 曇りのち雨

起床(6:00) 道の駅[菰野](9:00) = 四日市 IC(9:20) = 岡崎 IC(10:00) = 岡崎市民病 PKG(10:10)



メモ:

◇坂本棚田駐車場
20台くらい駐車可
綺麗なトイレ有り

◇林道脇に2ヶ所程一台駐車スペース有り

◇温泉[希望荘]
貸しタオル付き¥500

日誌:

前日は雨だったが、梅雨の晴れ間を狙い決行となる。岡崎市民病院 PKG に朝5時に集合、Iさんは翌日、岳連の行事が御在所であり、Yさんは岩練の為、各自の車3台で出発。鈴鹿ICで降り40分程で坂本棚田駐車場に着く。広い駐車場が整備されトイレも綺麗でありがたい。ここで準備し、I車に乗り込み狭い林道を行き、Uターン可能な場所に駐車する。林道をしばらく歩くがもう蛭が待ち構えている、途中沢に降り準備をするが、肝心のハーネスを車に忘れ大失敗をしてしまう。簡易ハーネスを作ってもらい対処したがこれが割と安定感がある。中俣出会いを目指す但沢が分りにくく少し迷う。単調な沢歩きはナメ5mまで続く。この先から5m前後の滝が連続するが直登できるので楽しい。8m~10mの滝が続くがロープをだしてもらいシャワーを浴びて直登する。2段20mの滝は左から巻くが、道が崩れやすく慎重に行く。二俣から左に行き小滝を越えると20mの滝、こも直登する。Kさんがリードで登っていき、最後の1段というところで手と足のホールドが剥がれ、バランスを崩したときには、下で見ていてほんとにヒヤッとした。この後15mの滝もシャワーを浴び直登し終了となる。下山の為、尾根に出たいが右手に岩が切り立っていて登れずとどんどん西に振られていく、道はつけられていなく浮石だらけで滑りやすい。やっとのことで仙鷲尾根にで下山準備をする。P778mの分岐を目指す但分りにくい、IさんのGPSがあつてよかった。ここからは樹林の中を下り駐車場へ、着替えをしているとやはり数箇所蛭に吸われていてとても痒い。温泉で汗を流し道の駅で泊まる。翌日は昼からの降水確率が高い為中止となる。

感想:

蛭に数箇所吸われ痒みがとても強かったので翌日皮膚科に行く羽目に、今度鈴鹿の沢に行くときは事前に蛭対策をしたいです。